

マスコミ各位

令和6年8月16日（金）

沖縄県保健医療介護部感染症対策課 感染症予防班

担当：加藤、仁平

電話：098-866-2013

腸管出血性大腸菌感染症(O157)による集団発生

1 概要

令和6年7月20日に宮古保健所管内の医療機関より、3歳男児が腸管出血性大腸菌感染症O157(VT2)と診断され届出がありました。宮古保健所では7月22日に男児の通う保育園に消毒などの指導を行うとともに、同じクラスに通う園児6名を対象に検便を7月24日より実施したところ、6名中5名（無症状者5名）から腸管出血性大腸菌O157(VT2)感染が確認されました。その後、7月27日に1名（園児）、7月30日に1名（感染者家族）についても、医療機関より届出がありました。

宮古保健所では保育園内で集団発生の可能性が高いと判断し、園児と職員の安全を確保するため、7月30日に当該保育園の職員と保護者に説明会を行い、園児と職員の全員を対象に便検査を実施しています。また、感染者家族への便検査も併せて実施しています。

8月15日現在、対象者184名のうち182名の検体が回収済みであり、そのうち計18名（医療機関からの届出患者3名を含む）の腸管出血性大腸菌O157(VT2)感染者が確認されております。有症者は新たに1名が確認され合計4名となっておりますが、重症例の報告はありません。また、18名中8名の便検査陰性確認が取れています。

報道機関各位におかれましては、ご本人やご家族、施設などが特定されないよう、個人情報保護にご配慮下さい。

2 施設（保育園）の概要

所在地：宮古島市

園児：109名

職員：36名

3 医療機関からの届出患者

① 3歳男児

発病年月日：7月13日

症状：水溶性下痢

② 2歳女児

発病年月日：7月22日

症状：腹痛、水溶性下痢、発熱

③ 1歳男児

発病年月日：7月23日

症 状：水溶性下痢

4 宮古保健所による接触者調査及び検便

(1) 7月24日以降実施分

8月2～5日に2～3歳までの5名（男児3名、女児2名）で感染を確認。

いずれも無症状。

(2) 8月5日以降実施分（令和6年8月15日現在まで）

8月9日に1～4歳までの8名（男児3名、女児5名）、職員1名（女性1名）、感染者家族1名（男性1名）で感染を確認。

1歳男児1名で水溶性下痢、発熱あり（発病年月日：7月27日）。その他はいずれも無症状。

検査実施状況（令和6年8月15日現在）

	対象者人数*	検体回収人数	陽性確認	陰性確認	検査中
園児	109名	107名	15名	88名	4名
職員	35名**	35名	1名	33名	1名
感染者家族	40名	40名	2名	33名	5名

* 医療機関からの届出患者3名を含む

** 現在休職中1名あり

5 感染源・感染経路

現在、宮古保健所で調査中

6 保健所の対応

(1) 保育園への衛生及び消毒指導

(2) 接触者調査及び検便の実施

(3) 健康調査の継続実施

7 腸管出血性大腸菌感染症について

感染症法では三類感染症に分類されています。

病原体：腸管出血性大腸菌（ベロ毒素産生性大腸菌）

O157、O26、O111などの血清型が報告されています。

潜伏期間：多くの場合3～5日ですが、1週間以上のこともあります。

症 状：主には腹痛、水溶性下痢で、血便や発熱がみられることがあります。

溶血性尿毒症症候群（HUS）や脳症などの重症な合併症を起こすことがあります。

感染経路：経口感染（食物、水、感染者からの二次感染）になります。

8 予防対策

- (1) トイレの後や食事の前には手洗いを徹底させましょう。
- (2) トイレや手洗い器については定期的に、下痢や嘔吐などがあった場合にはその都度洗浄、消毒（塩素系漂白剤など）を徹底しましょう。
- (3) 万一、激しい下痢、出血を伴う下痢を生じた場合には、以下の事項に気を付けてください。
 - ア. ただちにかかりつけの医師の診察を受け、その指示に従ってください。特に乳幼児やお年寄りでは注意してください。
 - イ. 患者の糞便を処理する時には、ゴム手袋を使用するなど衛生的に処理してください。また、患者の糞便に触れた時には、洗剤で充分洗浄した後、消毒用アルコールなどで消毒してください。
- (4) 患者や保菌者の便で汚染した衣類、寝具は、塩素系漂白剤にひたしてから洗濯しましょう。
- (5) 食品の賞味期限、保管方法に注意し、調理の際は充分加熱しましょう。

9 直近 10 年の腸管出血性大腸菌感染症の患者報告数（届出人数）

年	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
全国	4,151	3,573	3,647	3,904	3,854	3,744	3,094	3,243	3,370	3,813	1,645
沖縄県	25	27	28	24	20	17	26	16	25	31	22

※2024 年は 8 月 4 日現在

10 参考

沖縄県感染症情報センター「感染症発生動向調査 週報・月報（速報）」

「全数把握疾患（1～5類）」に、腸管出血性大腸菌感染症の情報を掲載しています。

<https://www.pref.okinawa.lg.jp/iryokenko/shippeikansensho/1005861/1006484.html>

厚生労働省「腸管出血性大腸菌感染症について」

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryoku/kenkou/kekkaku-kansenshou19/index.html#ichouen

国立感染症研究所「腸管出血性大腸菌感染症とは」

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ta/ehec.html>